

できること もちよりで行こう!

[草の根ささえあいプロジェクト]

連載
Vol.8

草ラボ(草の根研究会)

草の根ささえあいプロジェクトでは、毎月1回、研究会を開催しています。その名も「草ラボ(草の根研究会)」。



「できることもちよりで行こう!」は、問題や困り事を抱えた方により、<できること>をみんなで<もちより>、ささえあてよう!というメッセージです。「1人ができることを、10人でもちよればどうなる?それが100人になったら、一体何が起きる?」そんなことを、連載を通してみなさんと考えることができたうれしいです。

一般社団法人 草の根ささえあい プロジェクト

〒453-0041
名古屋市中村区本陣通5-6-1
地域資源長屋なかむら
TEL/FAX: 052-462-1281
E-mail: kp.grassroots@gmail.com
HP: <http://grassroots.jimdo.com/>

執筆者:
一般社団法人 草の根ささえあい
プロジェクト 彦坂 真梨

午後1時半。草ラボは「チェックイン」から始まります。まずは自己紹介と今の気持ちを一言ずつ話してもらい、初対面の人同士の緊張感をゆっくりと解きほぐしていきます。語りたくないことを無理に話してもらうことは一切なく、安心感を得られるような雰囲気づくりを何よりも大切にしています。

チェックインに続いて、草の根ささえあいプロジェクトのこれまでの歩みと事業概要をご紹介します。各班の報告へと移ります。

草の根ささえあいプロジェクトでは、それぞれのメンバーたちがお互いの小さな得意分野をもちより、班(グループ)を作ることで日々の活動に取り組んでいます。現在活動しているのは、こわか(子ども・若者総合相談センター)班、でこぼこ(居宅介護事業所)班、猫の手バンク班、相談班、まるナゴ班、CSR班、調査班、お礼班、PR班、事務局班、できもち班、代表班の総勢12班!草ラボでは毎回この中から何班かを選び、中心メンバーから最新情報を報告してもらっています。

後半はワークショップ。会場にいる皆さんからこの場で話したいテーマを出していただき、興味のあるテーマのグループに分かれて話し合います。

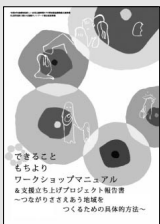
最近の草ラボで出たテーマの一部をご紹介しますと……

- ・スマートフォンを活用した障害者支援について
- ・活発じゃない人が自分らしく生きる方法
- ・猫の手バンク～どんな風に応援されたら皆さん前向きになれますか?～

どれも興味深いものばかりですね。9月の草ラボでは初めて参加した方たちが全てのテーマを出してくださるという快挙もありましたが、ワークショップのテーマ出しに制限はありません。メンバーが活動を進める上で困っていることを相談することもあれば、初参加の方が、日頃悩んでいることを相談したいと勇気を出してテーマを挙げてくださることもあります。1人では動けなかったこともみんなで協力するといろいろなアイデアが出てきます。

ワークショップが終わると、「チェックアウト」。全員で大きな円を作り、今日の感想を発表していきます。時刻は午後4時半。約3時間という短いイベントなのですが、参加者の方から「初めて会った人たちののに、昔からの仲間みたいで驚いた」と感想を言われた時は、じんわりと心があたたかくなりました。

草ラボという場で情報を交わし合い、じっくりと語り合う中で得られる感触は、1人で安直な結論に飛びつくよりも、遥かに価値のあるもののように感じています。手間を惜しまず、プロセスを共有することで昨日より一歩前に進んでいる。それが草ラボの醍醐味でもあります。どなたでもウェルカムな草ラボ♪ご興味を持たれた方はぜひのぞいてみてください!



「できることもちよりワークショップマニュアル&支援立ち上げプロジェクト報告書」

今、機能と機能、専門と専門をつなぐ「新たな知恵と手法」が求められている——そんな想いで、「できることもちより支援」を目指して「つながり」を生み出すための手法」をパッケージ化したマニュアルです。ワークショップの開催をお考えの方は、お問合せ下さい。

インフォメーション

12月の草ラボのあと、年に1度のクリスマス会を開催します。語るもよし、食べるもよし!プレゼント交換も?! 1年の締めくくりに、皆さまもぜひ草ラボ&クリスマス会にご参加ください!

■日時: 12月14日(土) 草ラボ13:30~ クリスマス会18:00~

■場所: ウィルあいち ■HP: <http://kokucheese.com/event/index/126753/>